

＜校訓＞

きよく 正しく すこやかに

＜学校教育目標＞

命と人権を大切にし、一人一人の力と可能性を伸ばし生かす
教育を推進する

【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校・家庭・地域）の実現】

- ①いじめアンケートを学期に1回実施し、認知したいじめ全てについて対応し改善する。こどもサポートネットを活用する。
- ②児童とともに学校のきまりを確かめ、振り返りの場を設ける。
- ③平和への思い、学級での課題をもとに、教材の活用や体験的な学習をすすめ、道徳科および人権教育の授業を充実する。
- ④場面や相手に応じたあいさつを自分からすすんで気持ちよくできるようにする。
- ⑤学校ホームページを活用して、児童の様子や学校の取り組み、安全への啓発等を情報発信する。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

- ①体験的な活動やICTを活用した学習を取り入れ、主体的・対話的で深い学びの授業を実践し、情報活用力、論理的思考力の育成を図る。（1人1台端末の活用・遠隔交流の実践）
- ②読書活動の日常化や、個に応じた学習指導により、児童の学習意欲と基礎基本的な学力の向上を図り成就感を持たせる。
- ③準備運動に「体づくり運動」の内容を継続的に取り入れ、指導の工夫を行う。休憩時間に運動する機会を広げ、体力づくりに取り組む。
- ④健康な生活習慣やよい姿勢が身につけられるよう、児童の実態に応じて継続的に指導を充実し、取り組みを発信して家庭への啓発を行う。